

# 桂坂山の手倶楽部だより

## (第24号)



平成23年8月1日発行 桂坂山の手倶楽部だより編集委員会

### 役員会だより

#### 1. 第1回役員会開催(5/8)

- ☆総会、式典、祝賀会の反省をしました。会が盛り上がり、進行に苦勞しました。
- ☆総会で指摘された単位倶楽部交付金は、来年度より会計勘定科目を交付金として処理する事にしました。
- ☆ほっとライン他地域との連携につき、今年度の方針を確認しました。

#### 2. 第2回役員会開催(7/9)

- ☆20周年記念事業の記念講演会、記念ハイキングなどの運営を詰めました。
- ☆10月の「趣味の作品展」実施計画を検討しました。
- ☆合同会議で、同好会の意見や要望事項が検討出来るよう開催要領の検討をしました。

### 市・区老連だより

#### 1. 区老連総会で乗本政三さん受賞

去る5月13日に開催された西京区老人クラブ連合会総会の席上、当倶楽部前会長乗本政三氏が永年勤続の表彰を受けられました。おめでとうございます。

#### 2. 東日本大震災義援金などのお礼

理事 岡村 英明

桂坂山の手倶楽部では、西京区老連の協力要請を受けて、東日本大震災(3月11日(月)午後2時46分発生)義援金の拠出を、4月16日(土)創立20周年記念祝賀会の席上で行いました。また翌日には、地域委員を通じて当日ご欠席の会員にも拠出をお願いしました結果、合計151,000円の義援金が集まり、5月8日、区老連会計へ納めました。

拠出金は西京区老連で約100万円、京都市老連約1,000万円、全老連では約4億1000万円になっており、8月末頃被災地の各老連に届けられる予定です。

なお、区老連では、今回の東日本大震災友愛支援活動として”元気袋”(タオル・筆記具・ポケットティッシュ等の日用品(新品)を入れる)を被災地に送る運動を推進しており、桂坂山の手倶楽部も、女性・奉仕委員を中心に、応分の担当をして頂いております。義援金の拠出並びに、”元気袋”の作成にご協力下さった会員の皆様に、あらためてお礼を申し上げます。

#### 3. 春の区老連グラウンド・ゴルフ大会開催

体育委員 田中健一

5月26日(水)西京区老連主催第19回グラウンド・ゴルフ大会が岡村委員長の初仕事で行われた。

好天に恵まれ、最高の船出だ。本年の大会は、昨年までの嵐山会場より交通の便もよく、グラウンド整備の行き届いた小畑川中央公園グラウンドに場所を移し開催された。大会出場選手は142名(内桂坂13名)、レベルの高い接戦が予定通りの時間に終了し関係者一同に感謝する。

なお、この大会男女各16位入賞(計32名)の方が、10月6日(木)市老連グラウンド・ゴルフ大会に西京区代表として出場される予定です。(桂坂学区からは、松本至子さん(さくら)(女子14位)が出場予定)

来年は桂坂から4~5名の入賞者が出るよう、体育委員として汗をかかなければと反省。

参加者の皆様おつかれさまでした。

4. 囲碁・将棋大会の結果と秋の一泊旅行、カラオケの案内 福利厚生委員 松本 初次

6月11日、区老連主催の囲碁・将棋大会がふれあい会館で開催されました。桂坂学区から同好会より16名が参加しましたが、残念ながら優勝、準優勝ともなく他の学区に譲りました。

次に、皆様お待ち兼ねの一泊旅行が決まりました。申し込みをお待ちしています。

日 程：10月25日(火)～26(水) 行 先：鳥取砂丘に三朝温泉、翌日秋の大山高原

代 金：22,000円

申 込：単位倶楽部会長又は福利厚生委員松本まで連絡

また、「カラオケの集い」が11月17日(木)場所を変えてエミナースで開催されます。

5. 市民すこやかフェア2011作品展のお知らせ 文化委員 中口 利秋

京都市老人クラブ主催の第20回市民すこやかフェアが下記の通り開催されます。

開催の内容は、各区老連のコーラス発表(西京区老連発表は9月3日、10:45～11:25)サークル発表、講演、健康相談、展示などです。

作品展では西京区老連出展77点のうち桂坂山の手倶楽部から絵画6点、書道4点、俳句6点、写真4点計20点が出展されます。 会員の皆様のご鑑賞下さいますようお願いいたします。

開催日	9月3日(土)～4日(日)
時 間	午前9時～午後4時30分(4日は午後4時終了)
場 所	京都市勧業館 みやこメッセ1階展示場

6. 文化芸能祭・作品展のお知らせ 文化委員 中口 利秋

西京区老人クラブ連合会主催の第21回文化芸能祭・作品展が下記の通り開催されます。

芸能ステージ出演は30団体、内桂坂山の手倶楽部からカラオケ同好会の萩原英夫さん(かえで)が「白い花の咲く頃」、島田隆啓さん(くすのき)が「夜霧の慕情」をのど自慢で出演されます。コーラス同好会の皆様がトリで「エーデルワイス」「ゆかいに歩けば」「椰子の実」を合唱されます。

作品展では全体で212点が出展され、桂坂山の手倶楽部から絵画13点、書道23点、俳句6点、写真6点合計48点が出展されます。又桂坂小学校の学童の皆さんの図画を各学年より1点ずつ、それにやまより学級から1点計7点が展示されます。

会員の皆様のご声援、ご観賞、ご観劇をよろしくお願い致します。

芸能ステージ	9月10日(土)	開場10時20分、開演10時40分～17時40分
作 品 展	9月 9日(金)	開場13時～16時
”	9月10日(土)	開場10時～17時
場 所	京都西文化会館 (ウエスティ)	

同好会だより

1. 西総合支援学校の生徒達とグラウンド・ゴルフで交流 G・G同好会 岡村重臣

G・G同好会は、7月21、22日の両日、京都市立西総合支援学校のサマースクールで、昨年より採り入れられたグラウンド・ゴルフを生徒達に指導しました。

今年は台風6号の影響で4日間の予定が2日間に短縮されましたが、生徒延25名に対し当同好会より委員と有志延22名と先生方を交えて指導に取り組みました。

2日間で延2時間20分余りのわずかな時間でしたが、生徒達は整備が行き届いた芝生のグラウンドで熱心にプレーし、ゴールの度に入った、入ったと歓声を上げ楽しげな様子でした。また、お別れの際には生徒達から私達全員が手作りの記念品を頂くサプライズもあり、一同感激致しました。この取り組みがわずかでも生徒達の成長の一助になりますように心から願っております。



## 2. 区老連ペタンク大会に出場

ペタンク同好会 長谷川文彦

7月13日(水) 境谷公園グラウンドで開催された区老連第4回ペタンク大会に、ペタンク同好会が”公式戦初登場”しました。当日は、朝から焼けつくような炎天下、各学区から集まった32チームが日頃の練習成果を競いました。我が桂坂ペタンク同好会からは4チーム(12人)が出場、それぞれ頑張りましたが、ブロック優勝までは、二歩も三歩も遠いことを思い知らされた今回の大会でした。

しかし、会員の試合ぶりは、昨年11月の同好会発足以来、日々進歩しており、近い将来、ブロック優勝も夢ではないと実感できたのが大きな収穫でした。

これを機会に、一層練習して次回に備えたいと炎暑の中で、より熱く誓いました。

## その他のお知らせ

### 1. 「趣味の作品展」 出展の募集

作品展担当 中口 利秋

10月27日(木)～28日(金)に京都中央信用金庫桂坂支店2階ホールで、各同好会出展の作品展を開催します。この作品展を盛り上げるためにも、同好会以外の一般の方の作品も募集致します。趣味をお持ちの方は、是非共奮って出展していただきますよう、役員一同心待ちしております。

出展を希望される方は、8月末日までに作品展担当者、または各地域委員まで出展作品の概要を出展申込書でお知らせ下さい。出展申込書は、下記の担当者及び各地域委員が持っております。

記

作品展担当者	中口利秋	331-7131	西澤四郎	333-1357	内田圭子	333-1933
	高木紀子	332-4666	野田照代	331-6611	丹治洋子	333-3973

出展作品：書道、絵画、俳句、写真、生花、園芸、手芸、工芸等	申込方法：出展カードを提出
提出先：作品展担当者か各地域委員	締切：8月31日

### 2. 20周年記念事業の案内

#### ①9月3日 記念講演会

研修委員 伊藤 光男

日時、場所 9月3日(土) 午後1時より 「ふれあい会館」第1研修室

講演① 1:00～2:00

演題 「泣いて生まれてきたのだから、笑って死にゆく準備をしよう」

講師 土口哲光(つちくち てっこう)氏

真言宗総本山教王護国寺(東寺) 前教化部長(現在 亀光庵主 向日町在住)

講演② 2:15～3:10

演目 朗読劇 源氏物語「ゆくへ知られぬ宇治の恋」

出演 「木もれ日 Genji」(古阪繁子さんらのグループ)

以上のごとく、本年の「ふれあいトーク」は20周年を記念して豪華な講演となります。土口哲光師のありがたい法話と、木もれ日さんらの朗読サークルによる素晴らしい朗読劇をじっくりお聞き下さい。

なお、当日出席者には土口師の書による「泣いて・」「順教尼の母のことば」のコピーを差し上げます。

#### ②9月19日 名誉会員との食事会

事務局

9月19日(敬老の日)ふれあい会館で、米寿を超えられた名誉会員の皆さんとの懇談食事会の開催を予定しています。追って、皆様にご案内状を差し上げますので、是非ご出席賜りますようお願いいたします。

### 3. 「桂坂古墳の森保存会」発足する!

会長 八木 兵司

昨年の春以来、自治連合会と建築協定協議会有志が中心に表題の会の発足に向けて準備が進められてきましたが、平成23年6月26日に桂坂小学校カザラックルームに於きまして設立集會が開催され、「古墳の森保存会」が正式に発足致しました。

古墳の森は、桂坂公園の北西の窪地一帯に残る14個の古墳群を有する森のことで、桂坂に存在する貴重な遺跡です。現在、これは西洋ハウジング社が所有していますが、近々京都市に移管される予定です。日本中の宅地団地にこのような古墳群遺跡が残っているところはどこにもないと言う非常に貴重なものです。桂坂の中心

部にあるこの貴重な古墳群を資源とした住み良いまちづくりの一環として、地元でもこれを協力して守って行こうとの主旨で発足したものです。

この度の発足に際して、会則、役員、今年度の事業計画等が決定され、これらに基づき活動を始めることになりました。今年度の事業計画は以下の通りです。

7月30日(土)	第2回「古墳の森」清掃(「もっこの会」と共催)
9月17日(土)	第3回「古墳の森」清掃(同上)
9月25日(日)	① 午前10時 「古墳の森」南門において、「駒札」除幕式 ② 終了後~12時 「古墳の森」見学 ③ 午後1時 記念講演会(桂坂小学校グローバールーム) 出土品展示(桂坂小学校カザラックルーム)
11月20日(日)	「古墳の森」を中心としたイベント開催

会則に基づき、当会の活動は会員登録をした会員が中心になって進めて行くこととなりますが、入会の呼び掛けは後日保存会の方から行われますので、関心のある方にはご入会をお勧め致します(当面会費は不要)。

自治連合会として力を入れて行こうの方針ですので、当倶楽部としても会員の皆さんへ積極的に情報提供して、興味のある方へ参画を呼びかける等可能な範囲で協力していきたいと考えています。

さしあたっては、9月25日(土)の「駒札」(案内板)除幕式に参加して、古墳の森の概要を知って頂く事は意義があると思いますので、是非ご参加をお願い致します。

#### 4. 「桂坂ほっとラインの会」より 担当 青山 正男

「桂坂ほっとラインの会」本格活動開始より、まる3年経過いたしました。この会は、桂坂学区にお住まいの概ね70歳以上の独居の方、高齢者世帯の方などが日常生活で「独りでは出来ない、ちょっと手を貸して貰えたら」と困っておられた場合、その手助けをすることを目的に立ち上げられております。去る7月10日(日)に全体会議が開催され活動報告、会計報告、今後の活動等について話し合いがなされました。

活動報告では月1回程度の依頼案件で、会員方は物足りない感がありますが、今後急速な高齢化に伴いニーズはかなりふえるものと思われまます。これから尚一層、桂坂学区の居住者に「桂坂ほっとラインの会」の趣旨、活動内容の周知徹底を計り、必要な方に真に役立ちたいとの思いで会議を終えました。

山の手倶楽部の会員の皆様方、周りの皆様方の中でお困りの事等ありましたなら、是非一報下さい。お待ちしております。

#### 5. 朝の声掛け活動に参加されませんか 子供見守り隊々長 田中 健一

この8/25(木)、26(金)、29(月)、30(火)、31(水)9月1(木)、2(金)の7日間、朝8時から30分間、小学校東門で子供達に「おはようございます」の声掛けをします。これは、PTA、地域女性会、山の手倶楽部の有志で、安全安心な街づくりの一環として取り組んでいるものです。まっ黒に日焼けして夏休みの作品を抱えて登校してくる子供達への「声を掛け」に参加されませんか。

#### 6. お知らせ

##### 新しく会員になられた方(4月以降)

敬称略

お名前	自治会	同好会	お名前	自治会	同好会
松井 政枝	かえで	マージャン	川森 徳治	さつき	歩こう会、G・G
勅使河原恭子	さつき	ハイキング	磯野恵美子	つばき	ハイキング
野口田鶴子	ひいらぎ	書道			

##### 退会された方(4月以降)

丹羽節子さん、橋本綾子さん、曾根敬子さん、奥崎一郎さん、稲田艶子さん、田村セツさん  
中川文明さん、中村光子さん

今年度の編集委員 岡村 英明、岡村 重臣、小松 久夫、野田 照代、西澤 四郎